

銅シンク



銅製のシンクは茶室用でご依頼頂く事がありましたが、近年キッチン・洗面台など通常のシンク用としてご依頼頂く事が大変多くなっております。

板の繋目をろう付けで製作するのが一般的ですが、当社では溶接で材料同士を溶かし込み、磨き上げる事で丈夫で滑らかに製作しております。シンクのタイプや取付け・お手入れ方法もご紹介させて頂いておりますので資料ご覧ください。規格以外にもステンレスシンクの様な形状も製作可能です。

是非ご検討下さい。

使用例です。毎日洗面台として使用しています。うがい・手洗い、歯磨きなど、通常の使い方で使用し、あえて気を使う事なくハードに使い、研磨剤入りや、アルカリ性の洗剤などを実験的にも使っているシンクです。子供でも届く様に、蛇口を左に取付けしたので、左右で緑青の色合いが変わると思っていましたが、さほど差がなく全体に緑青してきました。表情が変わる楽しみもあり、大変気に入っています。

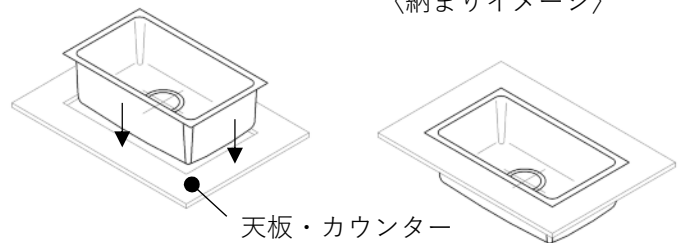
こちらのタイプは、下記 種類紹介のオーバーシンクのタイプ3で製作した物です。



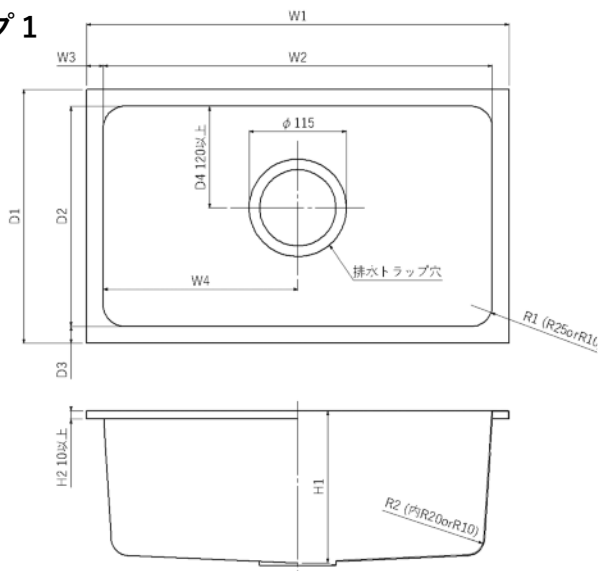
《オーバーシンク》

天板・カウンターの上から取付けするシンクです。通称落とし込みシンクとも言います。人口大理石やタイル貼り、木製メラミンポストフォームなど、素材を選ばないで取付けできます。固定方法で框(縁)の形状が変わりますので、タイプ別にまとめてみました。

〈納まりイメージ〉

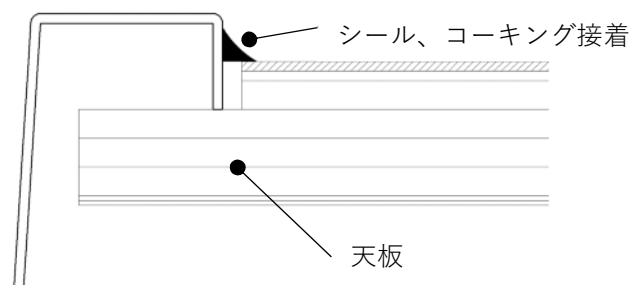


タイプ1



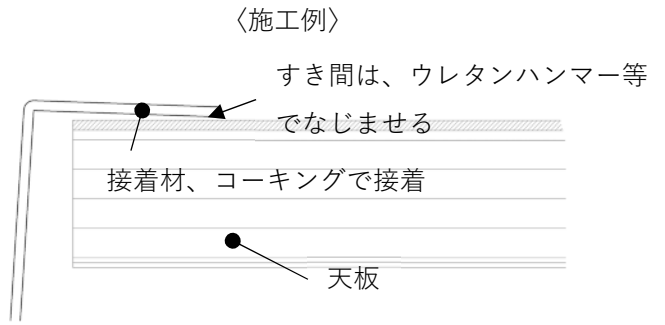
一般的な納まり方で、施工もしやすいです。突き上げる力に弱いので、排水配管はジャバラではなく、直管施工が必要です。

〈施工例〉



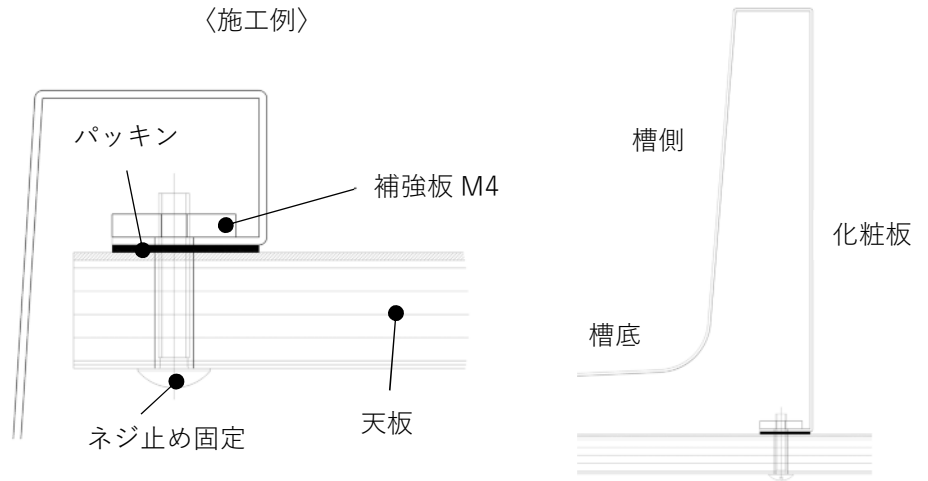
タイプ2

一番シンプルなタイプです。天板に溝加工をする必要が無いのでタイル貼りの天板や、現場施工などに向いています。銅板と天板に隙間が出てくる為、ウレタンハンマー等で銅板側を叩いてなじませる必要があります。



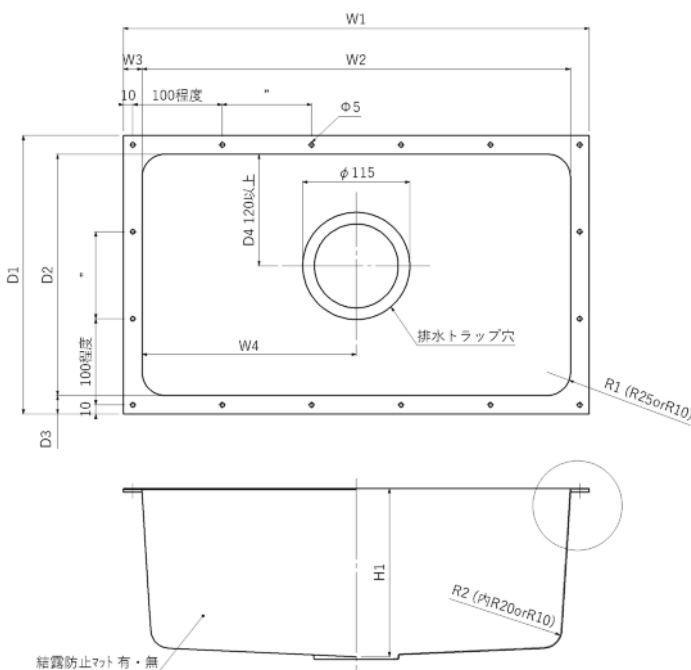
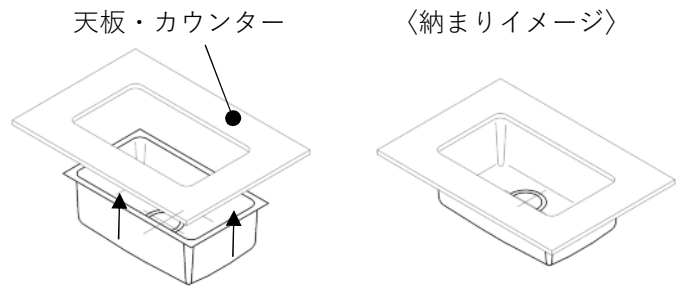
タイプ3

一番頑丈に取付けができ、こちらのタイプだとジャバラでの配管も可能です。小口を槽より長く取り、化粧板にすれば銅の存在感が増します。化粧板にタオル掛けなど付けばよりオシャレで殺菌効果も期待できます。

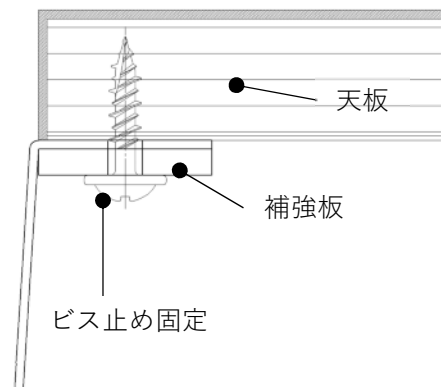


《アンダーシンク》

アンダーシンクは天板・カウンターの下から取付けするシンクです。天板との取り合いがシビアになる為、工場で取付けするのが一般的です。銅は柔らかいので大きさに応じて框(縁)に補強を入れて対策します。



<施工例>



<頑丈な補強板 製作事例>



大き目のシンクや、水を溜める時がある場合など

《排水トラップ》

排水トラップ穴はスギコ産業さんの2種類の排水トラップ用の加工になります。ステンレストラップは縁を銅メッキできるので、槽との色合いを合わせる事ができます。塩ビトラップは安価ですが銅メッキができません。


※オーバーシンクのタイプ1と2はジャバラでは無く、直管で接続して下さい。

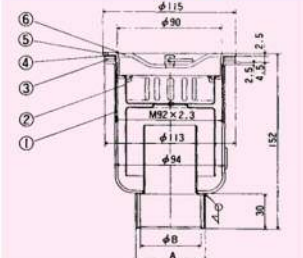
※ご担当される設備屋さんへ下記カタログ情報をお伝え頂くとスムーズです。


[スギコ産業公式ホームページ](#) > [カタログを見る](#) > [部品カタログを見る](#) より抜粋※メーカー様 承認済

ステンレストラップ 部品カタログ No.14P ページ番号 K-9

18-8防臭排水トラップ







No.	型番	排水	A外ネジ	φB	オーバーフロー
TA1737	TO-251 ナット付	G(PF)1½	41	なし	
TA1738	TO-261 ナット付	G(PF)2	52	なし	
TA1739	TO-271 ナット付	G(PF)2½	67	なし	

●材質 ① SUS304 ② SUS304 ③ 天然ゴム
④ 塩化ビニール ⑤ SUS304 ⑥ SUS304

※パッキン枚数：ゴムパッキン2枚、シートパッキン1枚
※排水管は、硬質塩ビ管、又は配管用鋼管の使用が可能です。
(但し、ナット使用の場合)
※シンク取り付け押し抜き金型も製作承ります。

⚠塩素系の薬品には使用しないで下さい。

《銅メッキ前》



《銅メッキ後》



塩ビトラップ 部品カタログ No.14P ページ番号 K-28

樹脂製小型ゴミ収納器付防臭排水トラップ (50A)







オーバーフローなし (2" MT-50)

写真はA蓋付です。

No.	型番	フタ	排水	オーバーフロー	入数
TA1813	TO-196LA	A蓋			50
TA1814	TO-196LC	C蓋	外ネジ G(PF)2	なし	50
TA1815	TO-196LD	D蓋			50

●封水深50mm
●フタはA蓋・C蓋・D蓋の3種類あります。(K-31参照)
●適用排水ホース/ TO-192L-BK、TO-292M/80、TO-292M/100
※シンク取り付け押し抜き金型も製作承ります。

■材質 ※ () は部品No.です。

①本体	樹脂	⑥本体フランジ	(PE0034)	樹脂及び SUS304
②防臭器	(PE0057)	樹脂	⑦本体フランジ	
③ゴミ収納カゴ	(TA4324)	SUS304	⑧フタ	(TA4721)
④パッキン	(PE0006)	天然ゴム	⑨フタ	
⑤パッキンオサエ	(PE0007)	樹脂		

※パッキン枚数：ゴムパッキン2枚、シートパッキン1枚

《結露防止シート》

シンク下や洗面台収納が密閉された環境で、通気悪い状態になる場合、結露防止シートの貼付けをお勧めします。

結露を放っておくと、排水管が結露により錆びてしまったり、シミ・カビや住宅破損の原因に為、その予防策になります。



《お手入れ方法》

基本的には一般的なシンクと同じお手入れで大丈夫です。但し、目の粗いスポンジや中性以外の洗剤を使用すると緑青が落ちてしまう事があります。洗面台に使用する場合、ハンドソープや歯磨き粉を流さずにいても緑青が落ちる事があります。落ちたとしても、2・3ヵ月もすればまた緑青してきます。

半年間は素地の光沢と緑青の色合いの差が有ってシミの様に見えますが、1年経てば全体が緑青の光沢が出て、アジが出てきます。初期の緑青が気になる場合、全体に緑青が広がるまで水気を柔らかい布で拭いて頂くとシミに見え難くなります。仏具磨きのピカールで磨くと素地面の光沢が出来きます。

銅は柔らかいので、重い物や角ばった物を落とすと凹みやすく、元に戻りませんので特にご注意頂きたいです。